

秋を感じよう

だいぶ寒くなってきました。今年の夏もとても暑かったので、秋が待ち遠しかったですね。

テレビでは、全国の紅葉スポットが報道されるようになりました。その映像からは、木々の紅葉が見ることができて、秋を感じることができます。みなさんが住んでいるすぐ近くにも、いずれこのような秋を満喫できるきれいな場所があります。なんて素敵な場所に学校があるのだらうと思います。

さて、日本の秋を感じることができる「紅葉」について、少しお話します。

紅葉とは、冬に備えて葉が落ちる前に、葉の色が変わることをいいます。その色は、黄色であったり、赤であったり、とてもきれいですね。1日の最低気温が8度以下になると紅葉が始まるそうです。東京では、11月から12月の初めにかけて見られますね。紅葉する木にはイチョウ、モミジ、サクラ等があります。代々木山谷小学校の校庭でも、きれいな紅葉が見られます。

さて、漢字で「紅葉」と書いて「モミジ」と読む場合があります。モミジはカエデと呼ばれる木の仲間だそうです。カエデはカエルの手に似ていることからカエデと呼ばれるのだそうです。だからモミジやカエデの葉をよく見ると、カエルの手のように見えますよ。今度よく観察してください。

日本には、幸いなことに四つの季節があります。春、夏、秋、冬。日本人は昔から、その四つの季節「四季」を楽しんできました。春は春の美しさ、夏は夏の美しさがあります。この四季がはっきりしている国は、世界の中でもそんなに多くはありません。1年のほとんどストーブが必要な国、1年のほとんどが気温30度を超える国もあります。

みなさんは四季の美しい日本に住んでいます。そして渋谷の街にも四季を感じることができる美しい場所があります。秋の美しさを楽しんでください。

さて、今週はこの学校にお客様が見えられる機会があります。学校の外からお客様が来るのは久しぶりです。廊下でお客様とすれ違ったら、軽く頭を下げる会釈をしてください。少し声を出してよい場所なら、「おはようございます」や「こんにちは」が言えるといいですね。